

画面を注視して  
視野が狭くなることで、  
周囲の状況や危険に  
気づくことが遅れてしまいます。



人混みで人にぶつかったり、  
車両等にはねられたりすることで、  
けがや損害賠償につながる  
おそれがあります。



警戒心が薄れてしまうことで、  
「ひったくり」や  
「不審者」に  
狙われやすくなります。



# STOP

# ながらスマホ



# あ! あぶない

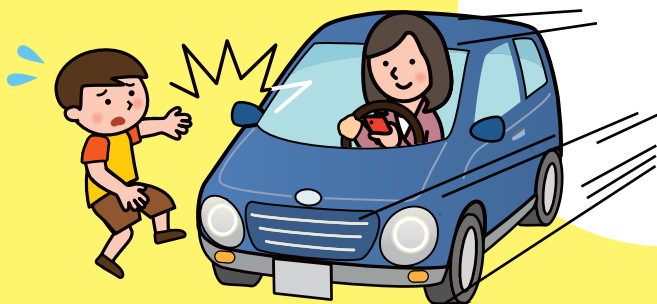
こんなながら使用を  
していませんか?

あなたは、スマートフォンを  
操作しながら歩いたり、  
車両を運転していませんか?  
スマートフォンは、  
必ず安全な場所で止まってから  
操作をしましょう。



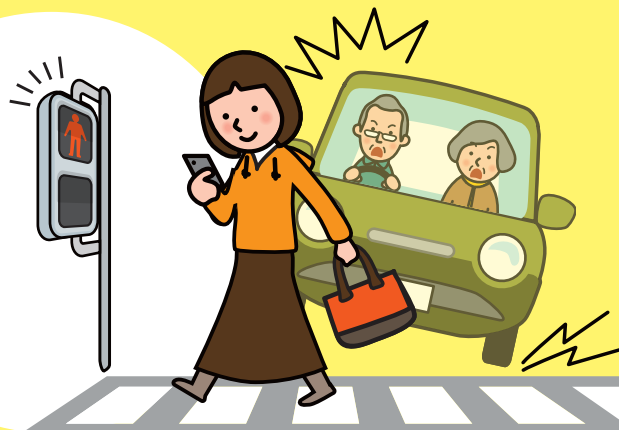
## 自転車や自動車等の 車両を運転しながら

自転車や自動車等の車両を運転しながら、スマートフォン等を  
手で持って通話したり画面を注視すると、道路交通法により  
「6か月以下の懲役又は10万円以下の罰金」となります。また、  
交通の危険を生じさせた場合は「1年以下の懲役又は30万円  
以下の罰金」となります。



## 横断歩道を渡りながら

スマートフォンの画面を注視することにより、視野が  
極端に狭くなると言われており、歩きながらのスマート  
フォンは非常に危険です。



## 駅のホームを歩きながら

スマートフォンの画面を見ながら歩いていたらホームから転落し、  
走行中の電車にはねられて死亡する事故が発生しています。また、歩行中  
のながらスマホは周囲にも同様の危険を及ぼします。

